

第 58 回富山県発明とくふう展 内容説明書（令和 2 年度）

出品区分		1 企業の部 ・ 2 一般の部		受付 番号	66
ふりがな		しーとひょうひざいへのしりこーんぼうかつかこう			
作品の名称		シート表皮材へのシリコーン防滑加工			
ふりがな		まるわけみかるかぶしきがいしゃ	ふりがな	きだ ひろひさ	
会 社 名		丸和ケミカル株式会社	発明者名	木田 博久	他 名
出願 状況	☐ 未出願	出願番号	(特許)・実用・意匠	2017 — 2021	81
	☒ 出願済	公開番号	特許公開	—	
		登録番号	特許・実用・意匠	第	号
2017 年 10 月 18 日					
年 月 日					
年 月 日					
特徴と要点（必ずご記入下さい）					
自動車シートやオフィスチェア、ソファ等の椅子に、ずれ落ち難くするための滑り止め加工を施しました。					
椅子の座面・背面の表皮材にシリコーン樹脂で加工した突起物を備えることで、座った際の人体との接地性が向上。これにより座った姿勢が正しく維持され、長時間座っていても疲労を軽減することができます。					
滑り止め突起物はドット状に分散配置することで、生地本来の通気性を確保、肌触りも損ないません。					
滑り止め樹脂には人体への安全性が高く、耐久性・耐熱性・耐候性に優れたシリコーンを採用しています。					
また生地には、制菌・消臭の機能性も付加しています。衛生面での安全性の向上、嫌な匂いの軽減により、					
長期間にわたって清潔、快適に使用でき、公共交通や施設等の座席利用にも配慮しています。					
特徴					
①高いフィット感により、正しい姿勢をキープできるため、長時間の運転や作業、学習時の疲労を軽減					
②自動車業界で急速に進む技術革新の中で、次世代カーに求められる「自動運転の普及による車内空間の居住性の向上」「カーシェア等による共有に備えた衛生面・安全性の配慮」というニーズに対応					
③障害者や高齢者の方などの座った姿勢をサポートする製品として、福祉分野での応用・活用を目指す					
④制菌加工は細菌を増やすことなく不活性化させ、菌数を減少させるため、抗菌を上回る作用がある					
⑤消臭加工は空気触媒によるニオイ成分の分解により、光触媒では難しい夜間や暗所でも消臭を継続					
⑥シリコーン防滑加工と制菌・消臭加工は共に洗濯しても防滑性、制菌・消臭能力の低下はない					
⑦防滑製品で多用されるPVCやアクリルに代わり安全性・耐熱性に勝るシリコーン樹脂を防滑用に特別配合					

略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。（※太枠内でご記入ください）

■自動車シート防滑加工時の運転姿勢

長時間運転による疲労や高齢者の筋力低下により運転姿勢が崩れてくる

背中がズレ落ちる

お尻がズれてくると、ズレないように身体で支えようとするため更に疲れる

お尻が前にズレる

滑り止めにより背中・腰・お尻のポジションが固定されるため、正しい運転姿勢を保持しやすくなる

正しい運転姿勢を保てることで安全運転、快適ドライブを実現

滑り止めでズレ落ちない

滑り止めで前にズレない

■自動車シート展開例

シートタイプ

自動車内装メーカーに部材供給

シートカバータイプ

自動車シートに後から取り付け

自動車シート表皮材にシリコーン樹脂をドット状にプリント

ドット径 3mm

拡大

■動摩擦係数測定試験

試験方法：JIS K 7125:1999

A:生地のみ B:シリコーン樹脂

試験体(62×62mm)の生地に径 3.0mm × 72個の滑り止め

☐試験結果

試験体	動摩擦係数
A	0.646
B	1.53

※A/B比 2.37倍の動摩擦係数

■防滑加工試作例

トラック（運転席）

乗用車（運転席 / 助手席）

乗用車（後部座席）

オフィスチェア

ソファ（2人掛け）

【記載注意事項】

- この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
- 従来のもの（方法）に比し、どこを（何を）どのように工夫したか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
- 改良工夫箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
- この内容説明書は出品申込書と一緒に、令和2年9月18日（金）までに事務局へ提出して下さい。